

れんけい手帳のご案内

○「れんけい手帳」は、ご本人やご家族自身が体調や生活の状態を自己管理すると共に医療・介護の関係者等がその情報を共有することで、症状の変化に早く気づき、地域で安心して暮らしていただけるよう支援を考えていくための手帳です。

○体調や生活の状態を自己管理するために、日々の体調や暮らしぶりなどを記入して、自由にお使いください。

○「れんけい手帳」の配付については、地域包括支援センターやご担当のケアマネジャーにご相談ください。



- A5縦の用紙を綴れる2穴のリングバインダー形式（A4用紙も折って綴れます）
- お薬手帳や保険証が入る保管袋も綴じてます

ご本人・ご家族

体調の変化や困りごとを伝えることができます

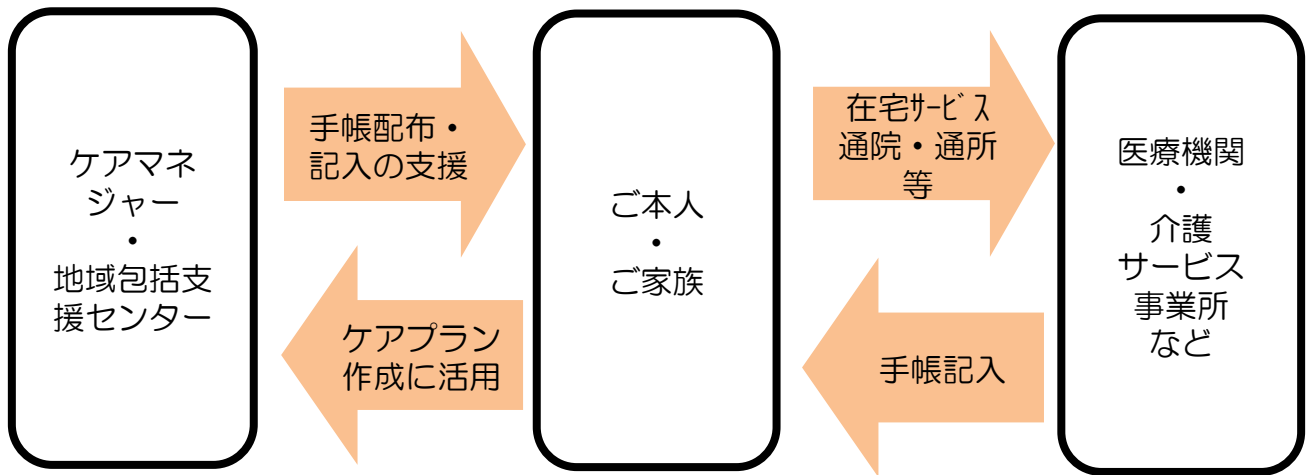
日常生活の状況や症状の変化が判り、適切な診療に役立てることができます。

受診結果や服薬状況が分かり、サービス提供に役立てることができます

かかりつけ医
歯科・薬局など

ケアマネジャー
介護サービス事業所
など

■れんけい手帳の配布から使用までの流れ



■れんけい手帳の活用例

○ご本人・ご家族にとって、『情報が一目で分かります』。

- かかりつけ医はどこか、複数の介護サービス（デイサービス、ホームヘルプサービスなど）を利用しているか、緊急時の連絡先が一覧で整理できます。
- 血圧や体重、食事量を記入することで、日頃の体調管理の参考になります。

○状況や変化を早めに察知。医療や介護の支援者にとっても、『役立ちます』。

- ご本人の日常生活の状況を知ることによって、必要な支援ができ、また、普段の暮らしの変化に気づきやすくなります。
- 日常生活や通院の状況が書いてあれば、ケアマネジャーに見てもらい、よりの確なケアプランの作成につながります。
- 病歴やかかりつけ医、日頃の体調について書いてあれば、急な入院や介護サービス利用の時に必要な情報を伝えることができます。

【編集】

姫路市医療介護連携会議

【発行】

姫路市地域包括支援課 ☎079-221-2842